（様式2（1））

事業所名　グループホームまほろばの里

作成日：　平成28 年6月8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度については、成年後見制度を利用中の利用者がおり、職員もある程度理解していると考えていたため、事業所として制度の周知を図る研修を実施するまでには至っていない。	研修の実施により、利用者の権利擁護に関する職員の意識を高める。	利用者の権利擁護を進めるため、施設内研修として全職員を対象に研修を実施する。	12ヶ月
2	35	火災を想定した避難訓練は年に2回実施しているが、地震や水害に備えた防災訓練は行っていない。毎年各地で大規模な自然災害が発生していることを考えると、火災以外の災害に備えることも重要である。	地震や水害などに対する研修を行い、事業所の防災・減災について考える。	防災・減災について知識のある者を招いたり、ハザードマップを利用した学習により、職員の災害に対する危機意識と対応力を高める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。